

インマヌエル中目黒キリスト教会

2009年7月19日

ピリピ書連講⑦

「同じ愛の心を持ち」
ピリピンへの手紙 2章1-4節

竿代照夫牧師



- 1 こういうわけですから、
もしキリストにあって
励ましがああり、
愛の慰めがああり、
御霊の交わりがああり、
愛情とあわれみがあるなら、
- 2 私の喜びが満たされるように、
あなたがたは一致を保ち、
同じ愛の心を持ち、
心を合わせ、
志を一つにしてください。

3 何事でも

自己中心や虚栄から
することなく、
へりくだって、
互いに人を自分よりも
すぐれた者と思いなさい。

4 自分のことだけでなく、
他の人のことも顧みなさい。

説教

ピリピ書連講⑦

「同じ愛の心を持ち」

ピリピ人への手紙 2章 1節－4節

竿代照夫牧師

主テキスト：

「私の喜びが満たされるように、
あなたがたは一致を保ち、
同じ愛の心を持ち、
心を合わせ、
志を一つにしてください。」

(ピリピ2:2)

はじめに

- 福音に相應しい生き方：
 昨週のメッセージ(1:27)
- 一致の勧め：
 ピリピ教会の問題 (4:2)

1. 一致勧告の前提(1節)： 四つの資質

- 「もし」：
クリスチャンとして
ミニマムな特質を確認
- キリストからの励まし
- 愛に基づく励ましの言葉
- 御霊との交わり
- 他人の痛みが分かる心

2. 一致勧告の目的（2節 a）： パウロの喜びを満たす

- これが勧告の主眼
- パウロの喜びは
ピリピ信徒の信仰 (1:4)
- 教会の一致が指導者の喜び

3. 一致勧告の内容(2節b)： 4つの命令

- キリストと同じ考え方
(フロネオー)
- 神が与える愛を共有：
 - ① 人間的愛の限界を知ろう；
 - ② 神よりの愛を
注いでいただこう
- 互いの心の調律
- 同じ目標を共有

4. 一致勧告の水準(3-4節)： 利己主義からの解放

- 競争心や虚栄から卒業
- 他人の価値を認める
- 他人の利益を求める：
「自分のことではなく、
他の人のことを顧みなさい。」
(直訳)

おわりに

- ・ 互いに同じ弱さを確認しよう
- ・ 同じ神の愛に信頼しよう